

## 報道取材情報（沼津市）

令和2年10月7日（水）発表

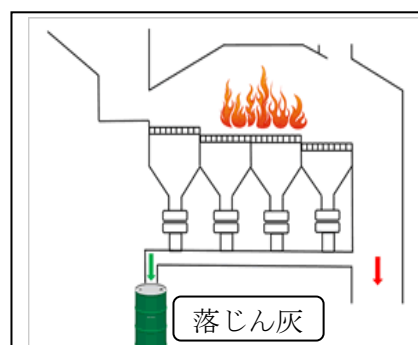
名称等	焼却施設から生じる焼却灰の金属リサイクルを始めました！
実施開始	<u>令和2年6月から</u>
場所	沼津市 清掃プラント（所在地：沼津市上香貫三ノ洞 2417-1）
担当	生活環境部 クリーンセンター管理課
	直通 055-933-0711 内線 5371

## 1 内容

ごみ処理の軽減を図るための一つの施策として、燃やすごみを焼却し生じる焼却灰の中から落じん灰を回収し、そこに含まれる金属の抽出を行いリサイクルをします。

【落じん灰】ごみを焼却した際に出る焼却灰の中で、

ストーカ式焼却炉の火格子の隙間から落下する灰を「落じん灰」と言います。



## 2 目的・理由

令和元年度までは、焼却灰全量の処分に費用がかかっていましたが、落じん灰には、金属含有率が高い事が確認されたため、売却し、金属のリサイクルを推進すると共に、処分費用の削減に繋がります。

## 3 経緯・経過

落じん灰の買い取りを行っている市外の事業者に本市の焼却灰の質を調べてもらったところ、売却可能な質の高い灰であると確認されたため、今年度初めに落じん灰を収集するための施設の改修を行い6月より売却を開始しました。

## 4 影響・効果

焼却灰の一部から抽出された金属のリサイクル化と焼却灰処分費用の削減。

## 5 特徴

(1) 全国、県内又は県東部の状況

・全国自治体で5番目、県内自治体では初めての取り組み。

(2) 去年、過去との比較

1か月に約4 t弱の落じん灰を10,000円/tで売却。

それに伴い、1か月約4 t弱の焼却灰の処分費用が削減となっています。

## 6 その他

沼津市では、リサイクルに向けての様々な手段を考え推進しているところですが、今年度に入り、新型コロナウイルスの影響によるものと思われる埋め立てごみが著しく増加している。ごみの減量にご協力をお願いしたい。